

(一社) 奈良県臨床心理士会会員の皆様へ

令和 5 年 7 月 9 日  
一般社団法人 奈良県臨床心理士会  
会長 石田 陽彦

## 一般社団法人奈良県臨床心理士会 第 90 回相互研修会のご案内

深緑の木々の間にセミの鳴き声が響きわたる季節となりました。皆様におかれましてはますますご清祥のことと存じます。

さて標記の研修会を下記の要項で開催いたします。この研修が有意義なものとなりますよう多数のご参加をお待ちしています。

### 記

#### 1. テーマ

『日本のこども・若者支援が変わる 心理職の活動の多様性について  
～こども家庭庁・こども家庭センターとは～』

#### 2. 趣旨

今年 4 月こども家庭庁が発足しましたが、こども福祉政策は今まさに再構築の過渡期にあると言えます。改正児童福祉法が成立したことを受け、令和 6 年 4 月には全市町村でこども家庭センターの設置に努めることが義務付けられています。また、こども家庭ソーシャルワーカーといった新たな専門資格も導入されます。こども・家庭への支援のあり方が変移していく社会の中で、私たち臨床心理士も専門性を活かし、どのような働きを担うことができるのかを考え続ける必要があります。

今回の相互研修会では、講師に山縣文治先生（関西大学人間健康学部）をお招きし、こども家庭庁・こども家庭センターの設置をはじめとした、現在とこれからのこども福祉政策について学びます。また、浦純子先生（葛城市こども・若者サポートセンター）には地域における困難ケースをご提供いただき、グループで検討する時間を設けます。臨床心理士として地域社会でどのような働きを担い、こども・家庭の支援にかかわることができるのか、参加者と共に考える機会としたいと思えます。

3. 期 日 令和 5 年 7 月 30 日（日）10 時 00 分～16 時 00 分

4. 会 場 帝塚山大学 学園前キャンパス 14 号館 14201 教室（14 号館 2 階）  
奈良市学園前南 3-1-3  
近鉄学園前駅下車 南改札より徒歩約 1 分  
※駐車スペースはございません。

※コロナウイルスの感染状況によっては、直前に対面からオンライン（Zoom）での開催に変更となる可能性もございます。その場合はメールおよび HP にてお知らせいたします。

## 5. 日程および内容（予定）

9:30～	受付開始
10:00～10:10	開会挨拶
10:10～12:00	講演「こども家庭庁・こども家庭センターの設置とこども・家庭支援(仮)」  講師：山縣 文治 先生（関西大学人間健康学部 教授） 子ども家庭福祉を専門とし、こども家庭審議会の社会的養育・家庭支援の部門において座長として取りまとめられる。著書『こども家庭福祉論』（2016,ミネルヴァ書房）他多数  司会：川崎 圭三 先生（葛城市こども・若者サポートセンター所長， 当会副会長）
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～13:10	事務局連絡
13:10～15:20	「困難ケースについてグループ検討」 話題提供：浦純子 先生（葛城市こども・若者サポートセンター，会員）  助言者：山縣 文治 先生
15:20～16:00	部会活動（小休憩・移動時間含む）

6. 参加資格 （一社）奈良県臨床心理士会の会員（正会員・準会員・賛助会員）  
および他都道府県臨床心理士会会員等

7. 定員 90名

8. 参加費 正会員：無料 準会員：1000円 その他：3000円

9. 参加申込 人数把握のため事前申し込み制といたします。  
下記の URL もしくは QR コード（Google フォーム）より  
お申し込みください。

10. 申込先

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSePgTdj1WqH4yWno-RJL0oA2mg8fs5qJENWdLFgJu41ce5mdA/viewform?>

申込締切：令和5年7月27日（木）



11. その他

- (1)研修ポイントについて：本研修会は(財)日本臨床心理士資格認定協会の定める教育研修規定に基づく研修会です。講師等は4ポイント、受講者は2ポイント（全日の参加）が取得できます。
- (2)年会費のお支払いについて：銀行振り込みでのお支払いをお願いいたします。
- (3)感染対策として、会場内ではマスクの着用をお願いいたします。